

PRACQ

GETTING

STARTED

MANUAL

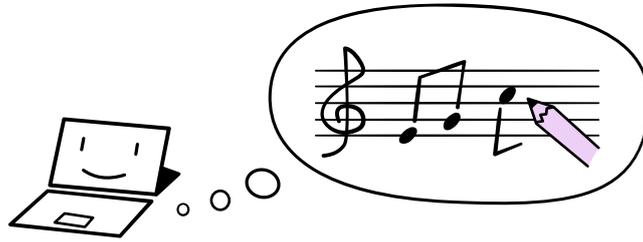
r14jp

もくじ

1. はじめに	3
2. 最初のチュートリアル.....	5
3. コントローラ スクリーン.....	8

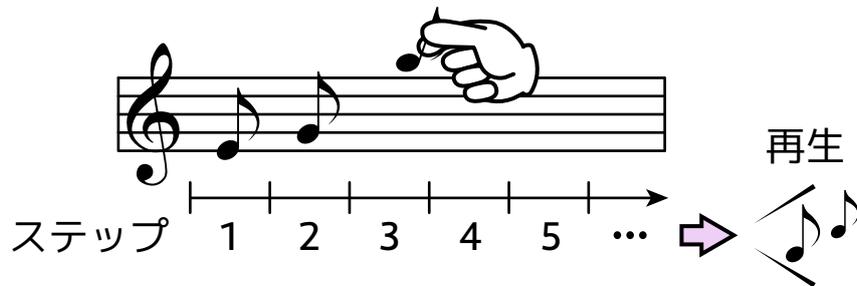
1. はじめに

PRACQに関心を持っていただきありがとうございます。これはメロディースケッチのために設計されたメロディックステップシーケンサアプリです。WindowsとMacで無料で利用できます。



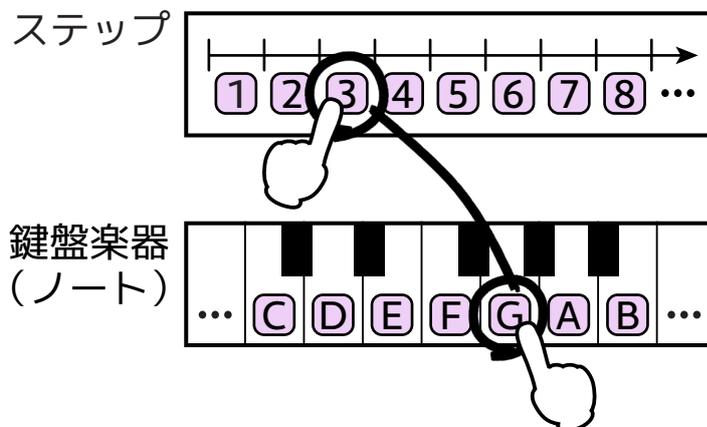
メロディック ステップ シーケンサって何？

「ステップ」の連なりが用意されていて、そこにひとつずつノート（音符）を置いていきます。そうすることでそのあと、それらのノートを順番に再生させることができます。



インターフェース

このアプリのインターフェース（操作対象）は、ステップと鍵盤楽器からなります。これらふたつの部分は分かれていて、それぞれのステップとノートを結び付けていくことができます。



注：いわゆる「ピアノロール」のようなインターフェースは、このアプリでは利用できません。

コントローラ

このアプリを操作するには、基本的には以下のようなハードウェアが使われます。



コンピュータキーボード



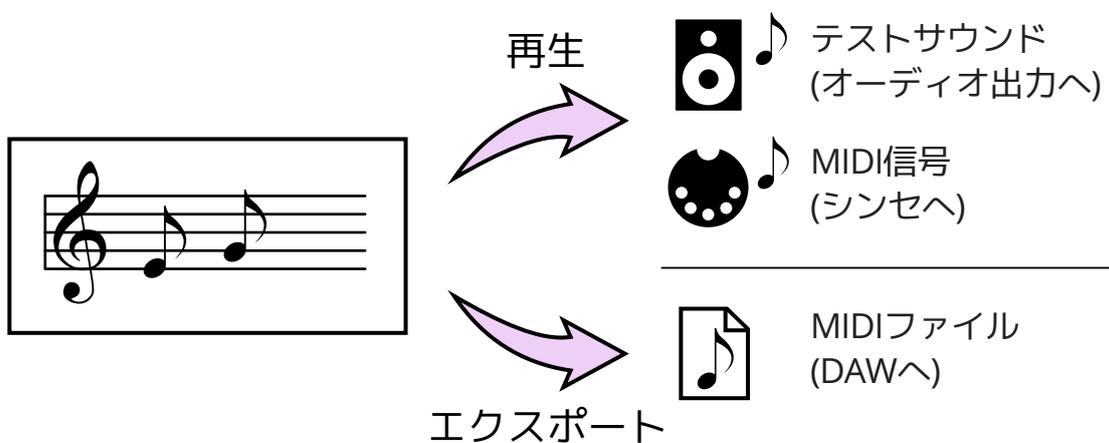
MIDIキーボード



グリッドMIDIコントローラ
(Novation Launchpad のような)

出力

スケッチしたメロディーは、再生またはエクスポートされます。



2. 最初のチュートリアル

PRACQの基本を以下のチュートリアルを通して紹介します。コンピュータキーボードをコントローラとして使うので、特別なデバイスは不要です。

アプリをダウンロードして実行

最初にPRACQアプリファイルをwww.pracq.comからダウンロードします。

Windows

ダウンロードしたzipファイルを解凍し、実行ファイル「Pracq.exe」をダブルクリックして実行します。（インストールは不要です。）

注：もしプログラムを実行しようとしたときに、SmartScreenのポップアップが表示された場合は、「詳細情報」をクリックしてから「実行」をクリックします。

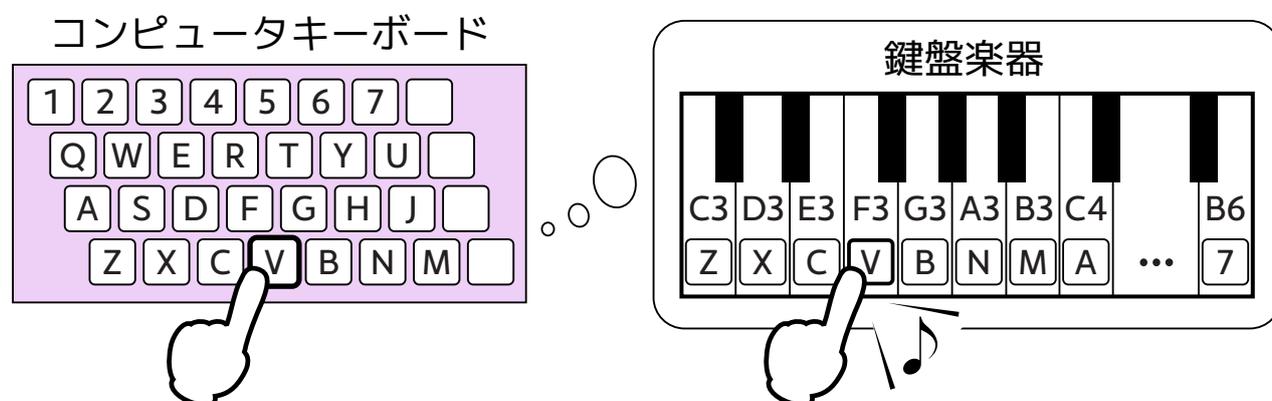
Mac

ダウンロードしたファイル「Pracq.app」をダブルクリックして実行します。

注：このアプリはAppleの公証を受けていません。もしプログラムを実行しようとしたときに、セキュリティ警告のポップアップが表示された場合は、Controlキーを押しながらアプリのアイコンをクリックし、ショートカットメニューから「開く」を選択します。

キーボードを演奏

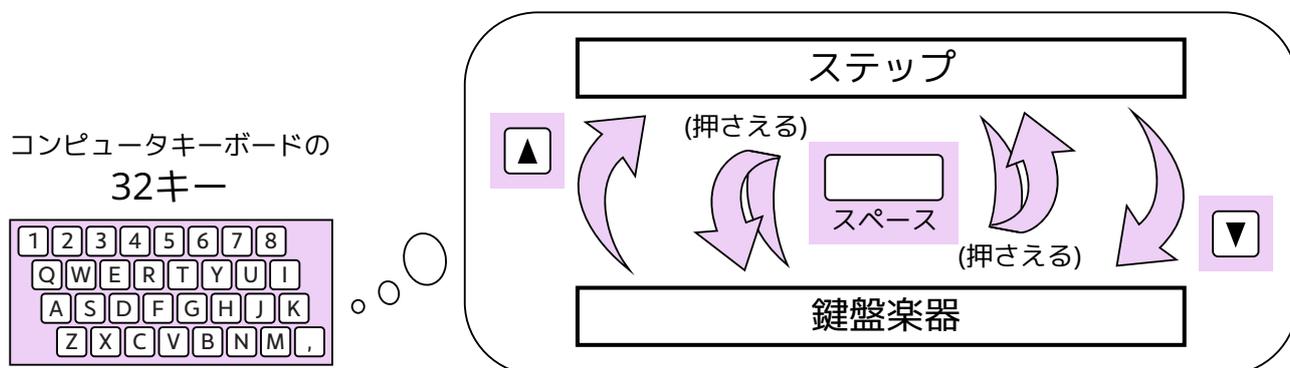
コンピュータキーボードの以下のキーをタイプします。対応するノートがパソコンのデフォルトのオーディオデバイスから聞こえます。



注：コンピュータキーボードを使うためには、このアプリのウィンドウがアクティブである必要があります。そうになっていなければ、クリックしてアクティブにします。

ステップはどこに？

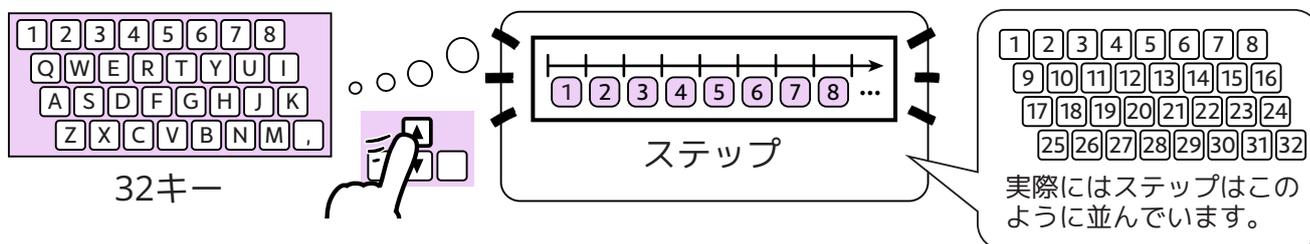
先に述べたように、コンピュータキーボードの32キーは、最初は鍵盤楽器として機能します。しかし鍵盤楽器とステップは、上/下キーで切り替えることができます。さらにスペースキーを押さえている間は、一時的に反対側に切り替わります。



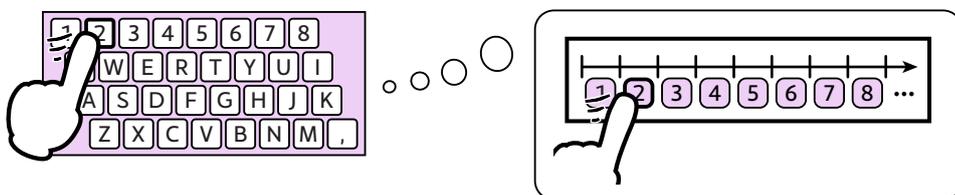
ステップレコーディング

ステップとノートと一緒に選んでそれらを結びつけます。それをコンピュータキーボードを使って行うには次のようにします。

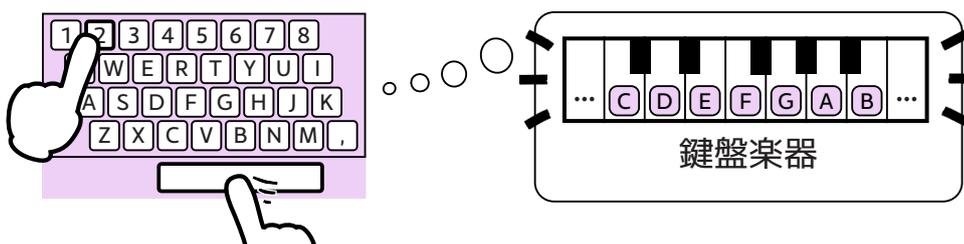
1. 上キーで32キーをステップに切り替えます。



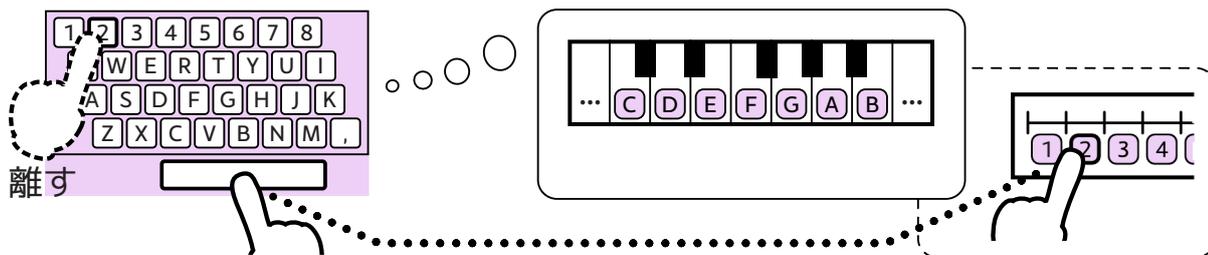
2. ステップの中のどれかのキーを押して、そのまま押し続けます。



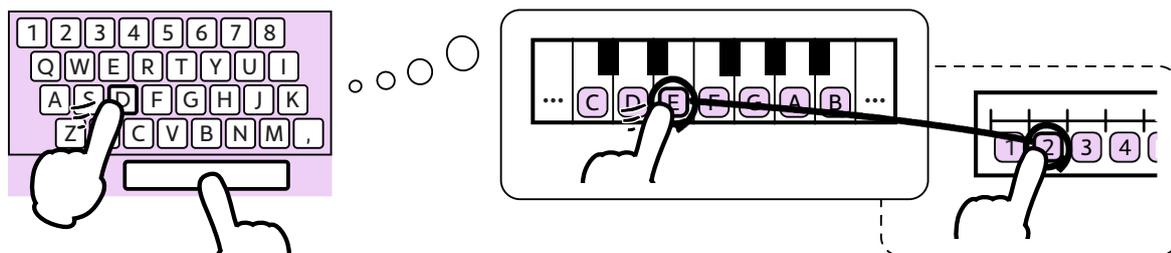
3. スペースキーを押してそのまま押し続けることで、32キーを鍵盤楽器に切り替えます。



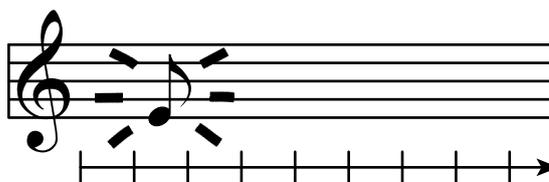
4. さらにスペースキーは、この時点で押し続けているキーの状態を引き継ぎます。よって今押し続けていたキーは離すことができます。



5. 鍵盤楽器の中のどれかのキーを押して、両方のキーを離します。



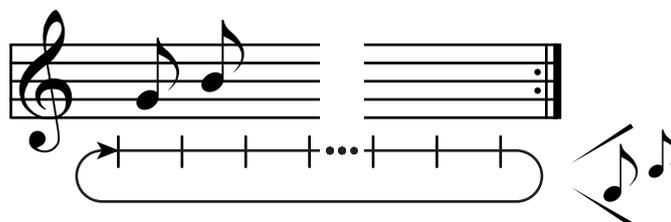
シーケンスデータが更新されました。



6. ステップ内のノートをクリアするには、そのステップを押しながらピリオド (.) キーを2度押しします。

再生

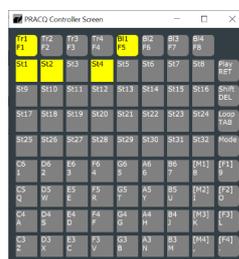
リターン（エンター）キーを押すと、シーケンスデータの再生が始まります。もう一度リターンキーを押して止めるまで、再生は繰り返されます。



3. コントローラ スクリーン

このアプリはもともとは Novation Launchpad のようなグリッドMIDIコントローラ用につくられています。よってNovation Launchpad をまねた「コントローラ スクリーン」という画面があります。

Novation Launchpad



コントローラ スクリーン

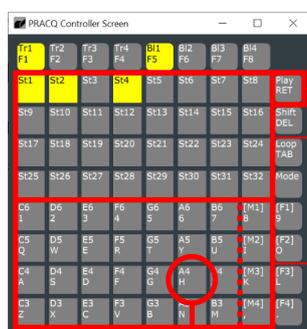
注：コンピュータキーボードと違って、コントローラスクリーン（Novation Launchpad）を使うとPRACQのすべての機能を使うことができます。コンピュータキーボードからはアクセスできない機能を使う場合は、コントローラスクリーンを使ってください。

ところで Novation Launchpad って何？

Novation Launchpad は、格子状に配置された光るパッド（ボタン）を持つMIDIコントローラです。これはAbleton Liveのような音楽制作アプリを操作するためによく使われています。PRACQ はとても小さくてシンプルなものですが、Ableton Liveとは違った方法でNovation Launchpadを活用しようとしています。

使ってみて！

メインウィンドウの CONTROLLER SCREEN OPEN ボタンを押します。コンピュータキーボードと違って、コントローラスクリーンはパッドの色でシーケンサの状態を表示します。



再生

■：シーケンサデータが再生中。

ステップ

■：このステップはノートを含む。

■：このステップは押されているか選択中。

■：このステップが再生中。（再生カーソル）

鍵盤楽器

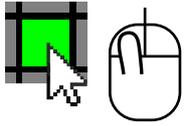
■：今押されているステップはこのノートを含む。

■：このノートは押されている。

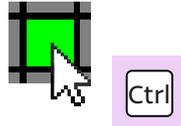
■：このノートが再生中。

パッドの機能
コンピュータ
キーボードの割り当て

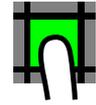
もちろんコントローラスクリーンのパッドは押すこともできます。そうするには...



左マウスボタン
でクリック



マウスカーソルをこの上にもって
きて、Ctrl か Alt キーを押す
(Mac : Command か Option キー)



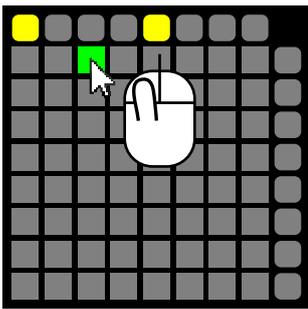
Windowsのタッチ
パネルのデバイス
においてタップ

ヒント：左マウスボタン、Ctrl、Alt キーを使うことで、3つのパッドを同時に押すことができます。

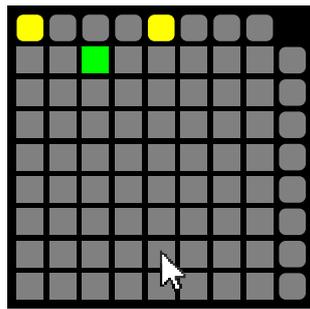
コントローラスクリーンでチュートリアル

ステップレコーディング

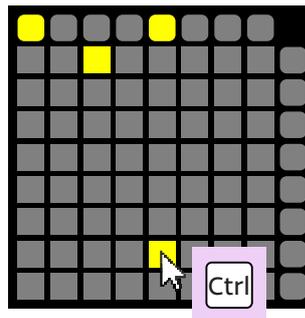
1. クリックして押し
たままにします。



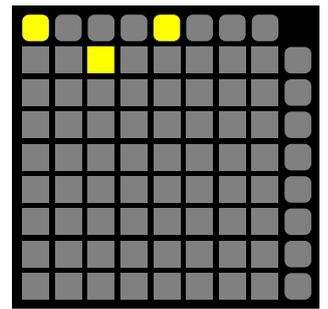
2. マウスカーソルを
動かします。



3. Ctrl (Command)
キーを押します。

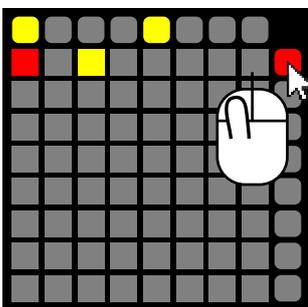


4. 両方とも離しま
す。

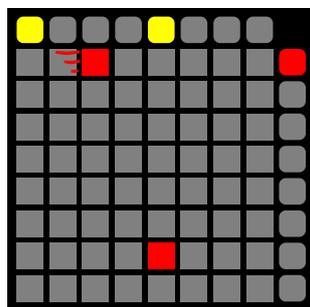


再生

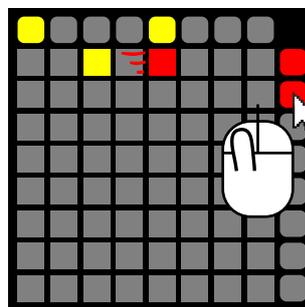
1. クリックします。



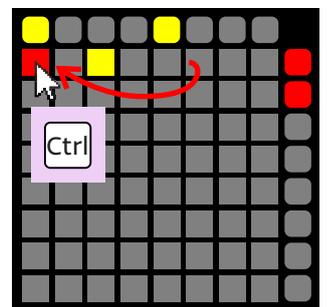
2. 再生カーソルが
前進します。



3. クリックして押し
たままにします。



4. 再生カーソルは
動かさせます。



最後まで読んでいただき、ありがとうございました。これでひとまず終わりとなりますが、PRACQにはまだまだ多くの機能があります。REFERENCE MANUALに進んで、詳しい内容を見てみてください。それではまた！